

# 第4回DIA メディカル・コミュニケーション ワークショップ

医薬品情報を最適な治療につなげるために  
情報作成・発信する側と使用する側の相互理解を深める

2022年1月26日(水) 13:00 - 18:00

WEB (Zoom Webinar) 開催

## 概要

患者さんが最適な治療を得るためには、医薬品のベネフィットとリスクに関する情報が医療関係者や患者さんに伝わり理解される必要があります。製薬企業は電子化された添付文書、医薬品リスク管理計画 (RMP)、インタビューフォームやRMP資料を含む適正使用推進資料を作成します。また、規制当局や業界団体からも医薬品の安全性に関する注意喚起情報が発出されます。これらの医薬品情報は、種々の情報媒体を通して医療関係者や患者さんに伝達されます。しかしながら、これらの情報やその伝達方法には、医療関係者や患者さんのニーズとの相違が存在します。患者さんが最適な治療を得るために役立つ情報を提供するには、どうすればいいのでしょうか。

近年、患者さん中心の医療の促進、コロナ禍でのインターネット等電子媒体を介した情報入手機会の増加、国民への透明性に関する社会的責任の増大等により、医療関係者、規制当局、製薬企業間のメディカル・コミュニケーションは特に重要さを増しています。これらの環境変化を踏まえ、製薬企業が適切に医薬品情報を発信していくために、情報を利用する側の医療関係者や患者さんとの間で相互に理解することが求められています。

今回のワークショップでは、医薬品情報の提供における様々な課題について、情報の作成側と使用する側の間で相互に理解を深め、今後のあるべき姿を創造することに皆さんと挑戦したいと考えています。医療関係者や患者さんが必要とする医薬品情報を提供できているのか？医療関係者が必要とする情報と患者さんが必要とする情報に違いはあるのか？作成側と使用側双方における認識のギャップを埋めるために必要な手段は？等の課題に対して、様々な立場の意見を踏まえ、解決に迫りたいと思います。事例の共有や、パネルディスカッションも予定しております。本ワークショップを通じて、医薬品情報提供における様々な課題を互いに認識し、解決策を考える貴重な機会になるものと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしています。

参加対象者：医薬品情報資料を活用する医療関係者、医療関係者からの問合せ担当者、承認審査・安全性評価・医薬品情報に関わる方、コモンテクニカルドキュメント (CTD)、医薬品リスク管理計画 (RMP)、添付文書及びインタビューフォーム、適正使用ガイド等の医薬品情報資料作成担当者、等で、このテーマに課題を持たれている方

多くの方々のご参加をお待ちしています。



## プログラム委員長

MSD株式会社  
津森 桂子

## プログラム副委員長

日本イーライリリー株式会社  
小嶋 祐子

## プログラム委員

国立研究開発法人 理化学研究所  
安倍 理加

## 黒崎 英志

グラクソ・スミスクライン株式会社  
長濱 敬樹

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
真庭 はるみ

ファイザー株式会社  
山崎 世紀

## プログラムアドバイザー

慶應義塾大学病院  
中田 英夫

## DIA Japan Operation Team

ノバルティスファーマ株式会社  
西岡 明子

国立がん研究センター 中央病院  
佐々木 哲哉

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org



Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashi-honcho,  
Chuo-ku Tokyo 103-0023 Japan  
Tel +81.3.6214.0574 | Japan@DIAglobal.org

**13:00 - 13:05 開会の挨拶**

DIA Japan  
西條 一

**13:05 - 13:15 イントロダクション**

プログラム委員長／MSD株式会社  
津森 桂子

**13:15 - 14:05 レクチャー 1**

座長  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
真庭 はるみ

演者  
ファイザー株式会社  
山崎 世紀

医療機関の協力を得たアンケート結果を示し、製薬企業が行う  
医薬品情報の現状についての認識差や課題点を理解します。

**医療現場における医薬品情報提供の実際**

慶應義塾大学病院

中田 英夫  
近年病棟に薬剤師が常駐して病棟スタッフへの医薬品情報提供や質問対応を担当するようになり、院内の医薬品情報の流れが変化してきています。医療現場における医薬品情報の流れの変化と実際の業務について解説します。

**14:05 - 14:15 ブレイク****14:15 - 15:05 レクチャー 2**

座長  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
真庭 はるみ

**RMP資料作成にあたっての課題と展望**

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

空閑 亘  
医薬品のリスク最小化活動としてRMP資料をどのような場合に作成しているのか共有しながら、RMP資料の課題と展望をご紹介します。

**Risk Communication Utilizing DX**

中外製薬株式会社  
竹本 信也

本パートでは、医療者向け、患者さん向けの弊社のDXによる安全性情報提供の事例を紹介する。今後の課題を含めて議論したい。

**15:05-15:15 ブレイク****15:15 - 17:55 パネルディスカッション**

モデレーター  
日本イーライリリー株式会社  
小嶋 祐子  
国立研究開発法人 理化学研究所  
安倍 理加

パネリスト  
慶應義塾大学病院  
木村 元範  
名城大学  
酒井 隆全

日本イーライリリー株式会社  
赤松 恵子  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
空閑 亘

中外製薬株式会社  
竹本 信也

グラクソ・スミスクライン株式会社  
長濱 敬樹

**総括**

慶應義塾大学病院  
中田 英夫

**17:55-18:00 閉会の言葉**

プログラム副委員長／日本イーライリリー株式会社  
小嶋 祐子

# 会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11  
日本橋ライフサイエンスビルディング6F Tel: 03-6214-0574

## 第4回 DIAメディカルコミュニケーションワークショップ

[カンファレンスID #22315]

2022年1月26日(水) | WEB (Zoom Webinar) 開催

### ◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAglobal.orgにてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

### ◆ 参加費用 (該当する□にチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

#### ①年会費

現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

\*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみ適用されます。会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひご登録ください。

\*\*アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 22,000 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥ 39,600 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)		¥ 15,180 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥ 27,280 (税込)

#### ②参加費

所属カテゴリーと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

会員	一般	早期割引:2022年1月12日までの申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 15,950 (税込)
		2022年1月13日以降の申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 17,600 (税込)
政府関係 非営利団体 大学関係 医療従事者		早期割引:2022年1月12日までの申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 7,425 (税込)
		2022年1月13日以降の申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 8,250 (税込)
非会員	一般		<input type="checkbox"/>	¥ 27,225 (税込)
	政府関係/非営利団体		<input type="checkbox"/>	¥ 17,875 (税込)
	大学関係/医療従事者		<input type="checkbox"/>	¥ 14,850 (税込)

③合計金額 (①+②): 合計 \_\_\_\_\_ 円

\*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

### ◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

[支払方法] 銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード 使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) \_\_\_\_\_ カード番号 \_\_\_\_\_

カードご名義 \_\_\_\_\_ ご署名 \_\_\_\_\_

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面に参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

### アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓)  Dr.  Mr.  Ms. First name (名) Company

Job Title Department

Address City State Zip/Postal Country

Email (必須) Phone Number (必須) Fax Number

\* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、**2021年12月24日まで**は手数料として一般会員・非会員とも10,000円、政府/大学関係者については会員・非会員とも5,000円を申し受けます。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。**同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)**参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。会場は変更される場合がありますので予めご了承ください。

\* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。

\* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを許諾するものとします。

[DIAが取り扱う個人情報について] お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。